セキュリティ対策実行支援プラットフォーム

Secure SketCH

サービス紹介資料

累計利用 企業数 7,000社 突破！

GOOD DESIGN AWARD 2022

NRI SECURE

Ver.4.5　更新日2025/7/25

Secure SketCH とは

Web上で約80問の設問に回答するだけで、自社のセキュリティ対策の状況を自己点検・定量的に可視化できる
プラットフォーム型のサービスです。企業のセキュリティレベルの底上げに寄与します。

対策状況の入力/更新

約80問のセキュリティ対策の実施状況を回答

貴社

対策状況の投入

数千社もの国内企業の統計データを投入

会員企業

ノウハウの投入

各種トレンドやノウハウを投入、最新化

NRI SECURE

分析結果/管理機能の提供

スコアや対策実行に関する情報、シミュレーション機能を提供

Secure SketCHで できること

セキュリティ業務における担当者の お悩みを解決 できます。
専門家のナレッジを手軽に活用して、効率的な「セキュリティ評価・管理」を実現。

BEFORE

- セキュリティ対策を何からやれば良いか わからない
- 他社がどこまで対策しているか気になる
- セキュリティ対策をどのように管理すれば 良いのかわからない
- あふれている情報の選別、収集が困難

AFTER

- 対策優先度や実施後の効果を表示いま必要な 対策がわかる
- 国内企業 数千社と比較した自社のレベルが 数値でわかる
- コメント機能や更新機能で継続的に記録と 管理ができる
- 専門家のナレッジや一般的なガイドラインの 最新情報がわかる

Secure SketCHを使って 得られる効果

セキュリティ対策を実行するために必要な機能が集約されているため、担当者の負荷が軽減。
本来割くべき業務に集中できます。

Secure SketCHが 選ばれる理由

豊富な実績のある セキュリティ専門企業だからこその強み があります。

NRI SECURE

専門企業のノウハウ

あらゆるセキュリティの課題をワンストップで解決してきたノウハウを投入

大量かつ信頼の統計データ

信頼できる約4,000社以上のデータを統計情報として保有

（※2024/5月現在）

網羅的かつ最新の対策項目

各種ガイドラインを取り入れて作成した網羅的な対策項目、最新の脅威や世間動向を受けて年に1回内容を更新

360度からの多面的な評価

社内視点と攻撃者視点の両面からの多面的な評価が可能

専門企業のノウハウ

NRIセキュアの20年以上の豊富な実績から得られたノウハウを集結しています

NRI SECURE

あらゆる情報セキュリティの課題を
“ワンストップ” で解決

- コンサルティング
- DXセキュリティ
- マネージドセキュリティサービス
- ソフトウェア

Secure SketCH

ノウハウの集結・見える化

大量かつ信頼の統計データ

統計データの量・質ともに国内トップクラスです

4,000 社以上※

※2024年5月時点

大量で最新のデータ

NRIセキュアの独自調査で得たデータを統計データとして追加しています。
また、過去2年以上更新のない古いデータは統計対象から除外※することにより、統計データを常に最新に保っています。

※2年以内に更新されたデータのみ統計対象としています。

信頼性向上のために

ご登録の際に以下の観点でお申込企業のご利用可否を判断し、統計データの信頼性を保っています。

・お申込企業が本当に存在するか
・1企業が複数アカウント登録していないか※

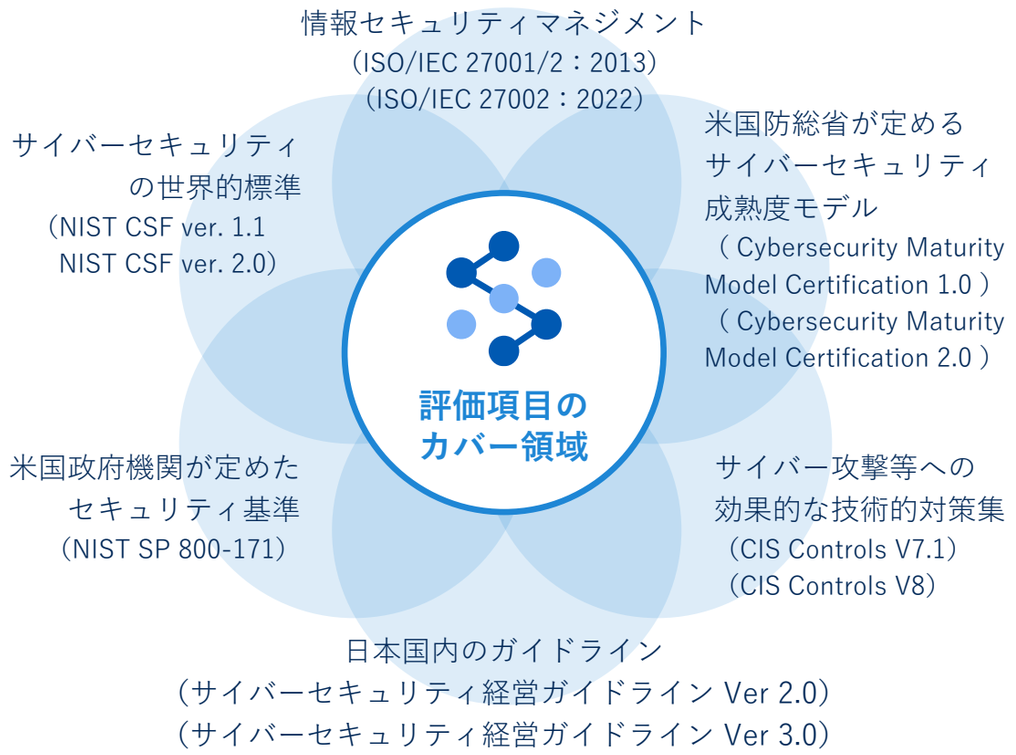
※統計データとしてカウントされるのは1企業1アカウントのみです。

網羅的かつ最新の対策項目

刻々と移り変わるサイバー脅威に対応するために進化し続けます

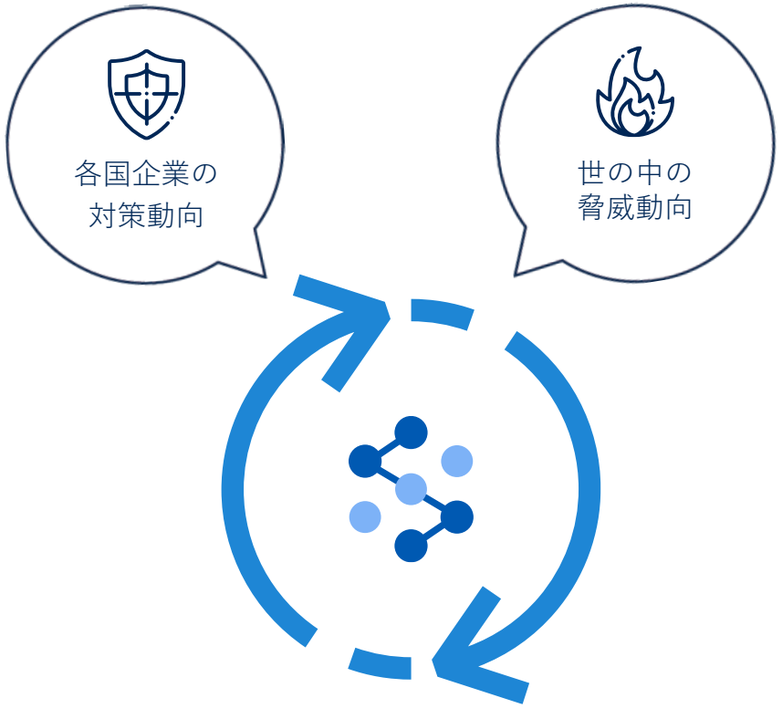
グローバルなガイドラインを踏まえ、

業種を問わない最大公約数の対策



最新の動向を分析し、

対策項目・得点ロジックを定期的に更新



360度からの多面的な評価

Secure SketCHへの設問回答による内部評価と、インターネット上の公開情報をもとに自動で診断される外部評価を組み合わせることで、社内視点と攻撃者視点の両面からの多面的な評価を得ることができます

社内視点の内部評価

Secure SketCH

約80問の設問に回答するだけで、自社のセキュリティ対策状況を可視化

360度からの多面的な評価

攻撃者視点の外部評価

SecurityScorecard

ドメイン情報をもとに自動でインターネット上の公開情報を収集・分析し、セキュリティレベルを評価

導入実績

現在会員は7,000社を超え、グローバル98ヵ国でご利用いただいております。
また、大企業から中堅/中小企業、スタートアップやベンチャーまで、企業規模の幅が広いことも特長です。

2024/5 時点

会員数

7,000 社

日経225企業の利用率

39 %

グローバル利用実績

98 ケ国

導入企業様

Z HOLDINGS / 日テレ / brother / MUFG 三菱UFJフィナンシャル・グループ / au カブコム証券 A member of MUFG / LIFULL / NTN / hulu / フジ・メディア・ホールディングス / 乾汽船

セブン&アイ・ホールディングス / GREE / Daiichi-Sankyo / YAMAHA Revs your Heart / 日産証券 / TimeTree / AVANT GROUP / Anritsu / RELO GROUP / Kyash

セブン銀行 / MACROMILL / 明治安田生命 / KURASHICOM / Sonic Garden / ZOJIRUSHI / ARTERIA アルテリア・ネットワークス株式会社 / アディーレ法律事務所 / MARVELOUS! / J's Communication

SBS リコーロジスティクス / NIKKO CHEMICALS / YANMAR / PERSOL パーソル キャリア / 京都銀行 / one visa / TTK / プラスアルファ コンサルティング / AUCNET

主な機能

継続可能なセキュリティ対策のための機能を集約

セキュリティ対策実行サイクルのフェーズに沿った機能を備えています

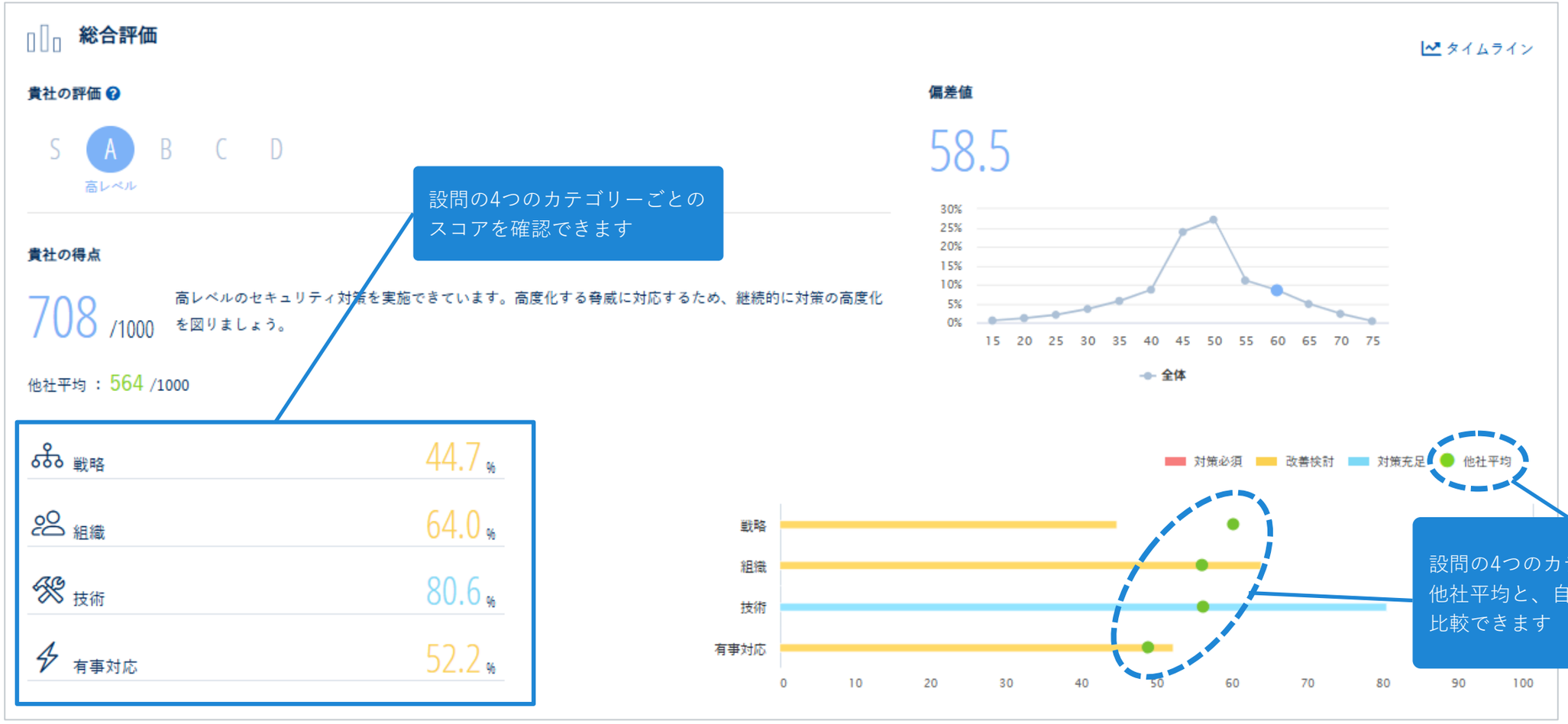
対策状況を評価して「現状把握」、得点シミュレーションで「目標設定」、ベストプラクティスを参考に「対策実行」、対策状況を更新して再評価、というセキュリティ対策実行サイクルをまわすことができます。

1 現状把握

セキュリティ対策状況を定量的に可視化

評価画面

偏差値や他社平均も分かるので、**<u>他社と比較した自社のポジションを把握</u>**できます。

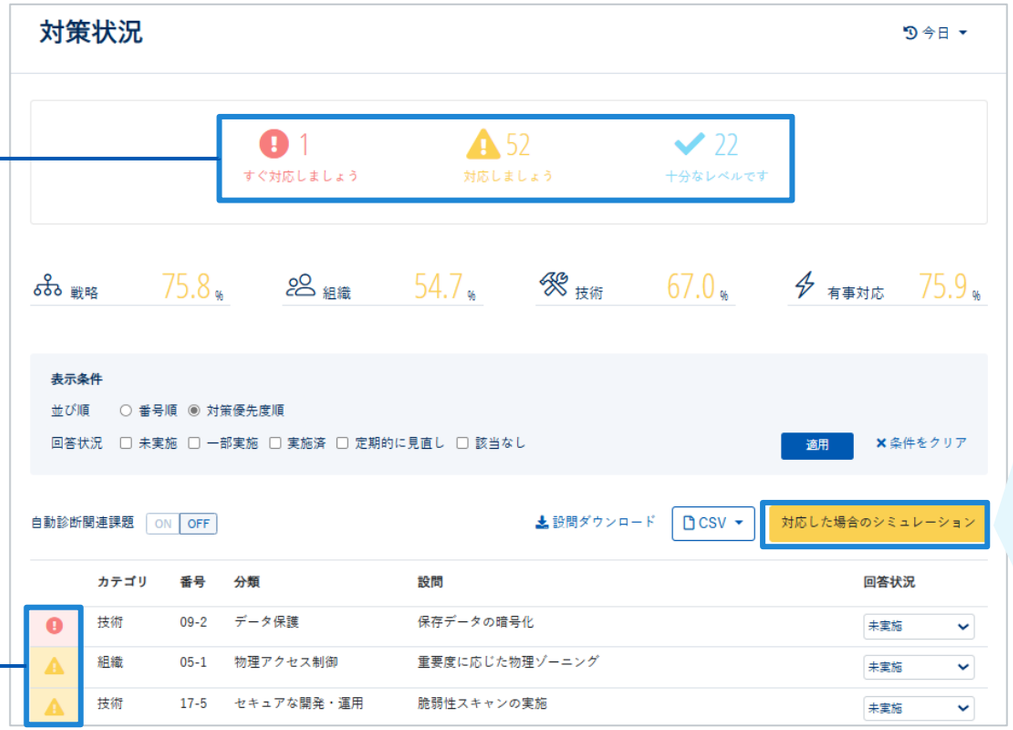


2 目標設定

セキュリティの専門家が設定した対策の優先度を確認

対策状況画面

対策優先度を確認し、対策を実施した場合の得点をシミュレーションすることで**効率的な対策目標を設定**できます。



回答内容をもとに算出した対策優先度を自動表示できるため、優先的に対応すべき対策を即座に把握できます。

3 対策実行 - 1

各対策のベストプラクティスを掲載

対策状況詳細画面

各対策項目の一部実施・実施済み・定期的見直しの基準を確認するできます。

01-1「セキュリティリスクの特定・評価」

20-2 組織横断的なインシデント対応訓練　　セキュリティリスクへの対応計画策定・実…　01-2

対策概要　自社の事業特性をふまえてセキュリティリスクを特定し、リスクが顕在化した場合に事業におよぼす影響を評価する

対策状況　十分なレベルです　未実施　一部実施　実施済　定期的に見直し　該当なし　該当なし　に更新（プレビュー）

自社の対策状況をあとで確認する

回答基準
- **未実施** この対策に関する作業を何も実施していない
- **一部実施** 自社のセキュリティリスクを特定している
- **実施済** 特定した自社のセキュリティリスクが顕在化した場合に事業におよぼす影響を評価している
- **定期的に見直し** 定期的にセキュリティリスクの特定、評価を実施している
- **該当なし** この対策は実施する必要がない

ベストプラクティス
- **一部実施の基準**
  - 自組織のミッションを理解した上でセキュリティリスクを特定する
    - 自組織の情報や資産を洗い出し、ビジネス上の価値に応じて重要度付けする
    - **[NEW]** 内部視点（自組織のミッションやビジネス目標への影響度など）と外部視点（業務中断時の顧客影響など）を踏まえて重要なシステムを特定する
    - 内外からのセキュリティ脅威（サイバー攻撃や内部不正など）を特定する
    - **[NEW]** 自組織のミッションやビジネスの目標達成のために阻害要因となりうるネガティブなリスクだけでなく、自組織に対し成長や利益を与えうるポジティブなリスクも特定する
    - 守るべき情報資産に対するセキュリティ脅威への対策状況を確認する
- **実施済の基準**（一部実施の基準に加えて）
  - 特定したセキュリティリスクを評価する
    - 脅威が顕在化する可能性および顕在化した場合の影響度を評価する
      - シナリオベース（不正アクセス・マルウェア感染・ヒューマンエラー・内部不正など）で評価する
      - CIA（機密性・完全性・可用性）の観点で評価する
      - 対象（組織・サーバ・アプリケーション・ネットワーク・端末など）別に評価する
    - **[NEW]** ビジネスの目標達成のために許容できるリスクのレベルや種類を整理し、経営層との合意の上でリスク許容度を定義する
    - 影響度とリスク許容度を踏まえて各セキュリティリスクへの対応方針（低減・保有・回避・移転）を定める
- **定期的に見直しの基準**（実施済の基準に加えて）
  - 定期的にセキュリティリスクの特定・評価を実施する
    - 定期的に（年に1回以上）最新の脅威動向を踏まえセキュリティリスクやリスクの評価を見直す
    - 新規事業の立上げやビジネスモデルの革新時など、ビジネス変化に応じて新たな観点を取り入れたセキュリティリスク評価を実施し、最新のセキュリティリスクを特定する

[NEW]：ベストプラクティスの改定（2024年9月20日実施）に伴う新規追加項目

関連ブログ：サイバー攻撃のリスクを定量的に評価できる「CIS RAM」とは？
デジタルクライムにどう立ち向かうか｜サービス不正利用のリスク分析の進め方

関連サービス：リスクベースアセスメントサービス
デジタルサービス向けリスク分析支援
セキュリティ対策状況可視化サービス

対策しない場合に想定されるリスク
- 事業環境の変化に伴い、ビジネスモデルや保有する情報の重要性、必要なセキュリティ要件等が変化しても、それに適応しきれず、既存のセキュリティ対策が陳腐化する。
- セキュリティ対策の実施状況や、残存リスクを把握できないため、自社において最適なセキュリティ対策ができなくなる。

ベストプラクティス
- **一部実施の基準**
  - 自組織のミッションを理解した上でセキュリティリスクを特定する
    - 自組織の情報や資産を洗い出し、ビジネス上の価値に応じて重要度付けする
    - **[NEW]** 内部視点（自組織のミッションやビジネス目標への影響度など）と外部視点（業務中断時の顧客影響など）を踏まえて重要なシステムを特定する
    - 内外からのセキュリティ脅威（サイバー攻撃や内部不正など）を特定する
    - **[NEW]** 自組織のミッションやビジネスの目標達成のために阻害要因となりうるネガティブなリスクだけでなく、自組織に対し成長や利益を与えうるポジティブなリスクも特定する
    - 守るべき情報資産に対するセキュリティ脅威への対策状況を確認する
- **実施済の基準**（一部実施の基準に加えて）
  - 特定したセキュリティリスクを評価する
    - 脅威が顕在化する可能性および顕在化した場合の影響度を評価する
      - シナリオベース（不正アクセス・マルウェア感染・ヒューマンエラー・内部不正など）で評価する
      - CIA（機密性・完全性・可用性）の観点で評価する
      - 対象（組織・サーバ・アプリケーション・ネットワーク・端末など）別に評価する
    - **[NEW]** ビジネスの目標達成のために許容できるリスクのレベルや種類を整理し、経営層との合意の上でリスク許容度を定義する
    - 影響度とリスク許容度を踏まえて各セキュリティリスクへの対応方針（低減・保有・回避・移転）を定める
- **定期的に見直しの基準**（実施済の基準に加えて）
  - 定期的にセキュリティリスクの特定・評価を実施する
    - 定期的に（年に1回以上）最新の脅威動向を踏まえセキュリティリスクやリスクの評価を見直す
    - 新規事業の立上げやビジネスモデルの革新時など、ビジネス変化に応じて新たな観点を取り入れたセキュリティリスク評価を実施し、最新のセキュリティリスクを特定する

[NEW]：ベストプラクティスの改定（2024年9月20日実施）に伴う新規追加項目

3 対策実行 - 2

各対策のベストプラクティスを掲載

対策状況詳細画面

メモやコメントの活用で担当者間の情報連携など、**コミュニケーションを促進**できます。

設問回答の際に留意したこと等をメモに残し、共有することができます。

回答者以外もコメントを残すことが可能であるため、Secure SketCH上でやり取りすることができます。

現状把握時の回答を補助機能でサポート

現状把握時の回答では、補助機能を充実させています。
補助機能を使い、回答をスムーズに進めることができます。

再ログイン後に途中から回答を再開できます。

回答に自信がない設問はチェックを入れて、あとから確認できます。

設問をPDFでダウンロードできます。

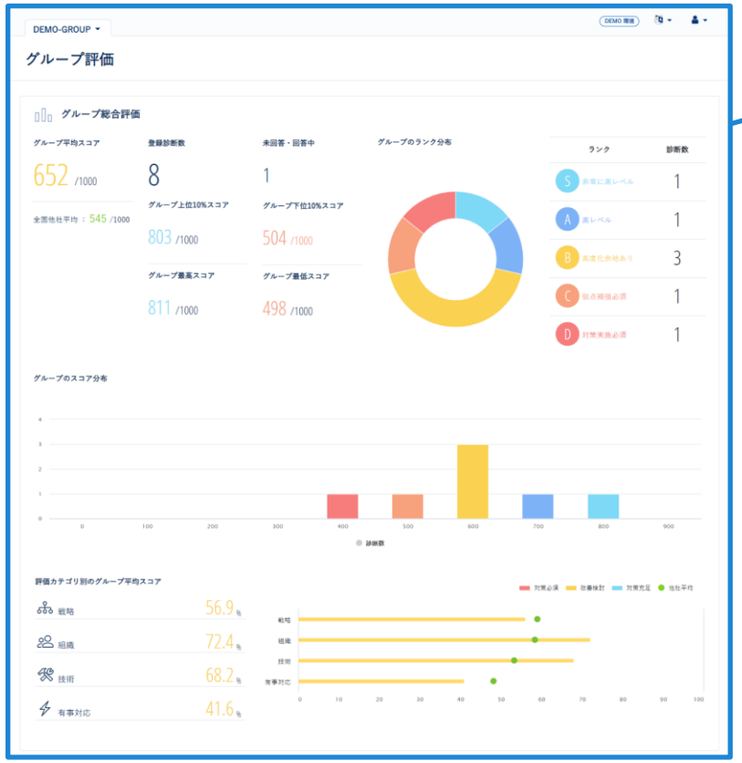
をクリックすると回答選択肢の補足が表示。
回答に迷った時に確認できます。

グループ機能

グループ評価

各社の得点を一覧で確認

グループ評価画面



グループ全体の平均スコアを表示

各社の診断結果を一覧で表示

診断名	得点	全国偏差値	グループ内偏差値	戦略	組織	技術	有事対応	あとで確認
東京本社 読み書き 管理者 202-046-584 最終回答日 2020/08/05	B 657	63.4	53.8	61.8	81.1	67.5	26.7	0
大阪支社 読み書き 763-936-787 最終回答日 2020/09/03	C 578	54.1	44.5	49.1	73.4	58.2	49.3	0
福岡支社 読み書き 303-659-806 最終回答日 2020/07/31	C 590	55.5	45.9	60.3	71.5	57.0	52.2	2
北米支社 読み書き 987-652-268 最終回答日 2020/09/03	D 498	44.6	35.1	43.7	81.7	49.4	9.3	5

Secure SketCH Point

グループ会社や委託先企業のセキュリティの取り組み状況を一元的に管理することができます。

グループ構成

グループには、グループ全体を管理するメンバーとグループに所属する各診断のメンバーがあり、
それぞれに管理者／編集者／閲覧者の権限があります。

グループ管理メンバー（例：東京本社）

グループ全体の管理を行うグループ所属メンバー。
グループ全体の診断結果を閲覧することができます。

管理者　編集者　閲覧者

グループ所属診断ID（例：大阪支社）

診断IDに所属するメンバー
（管理者／編集者／閲覧者）

閲覧不可

グループ所属診断ID（例：福岡支店）

診断IDに所属するメンバー
（管理者／編集者／閲覧者）

閲覧不可

グループ所属診断ID（例：北米支社）

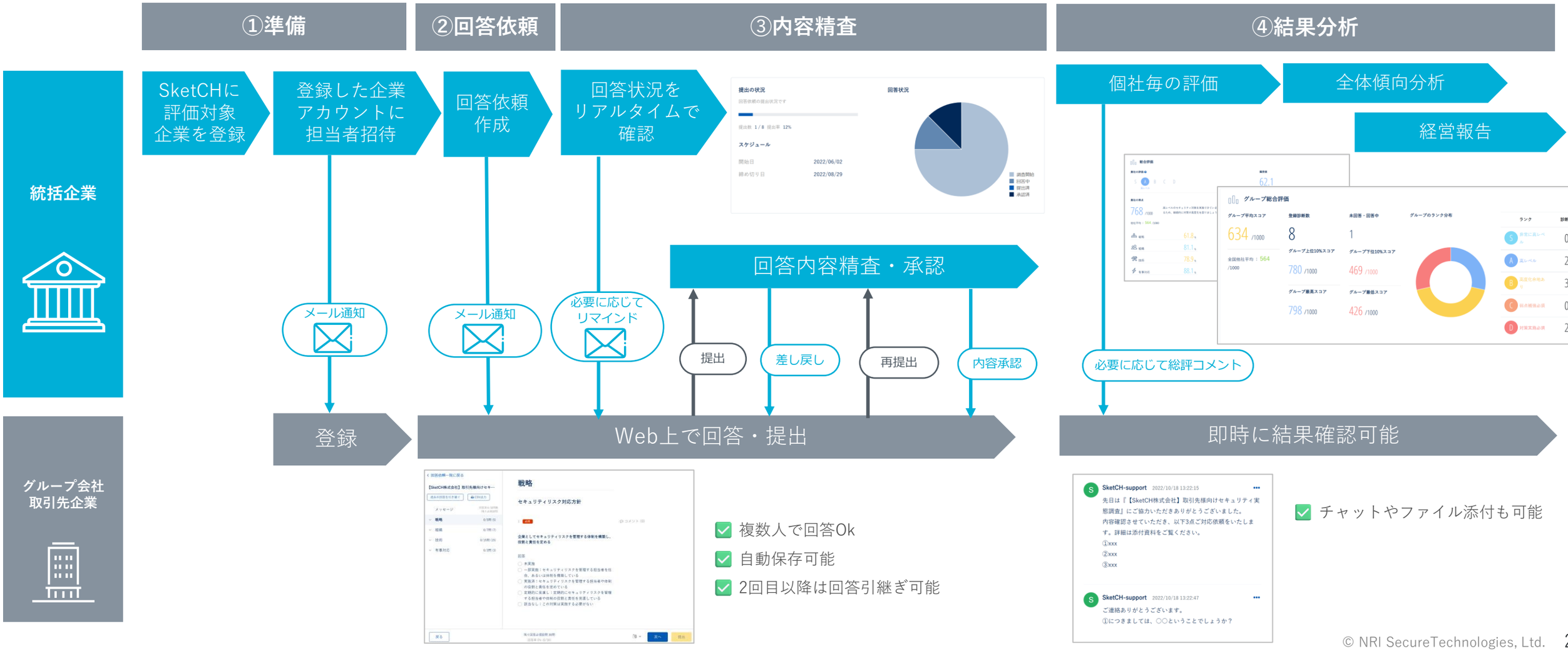
診断IDに所属するメンバー
（管理者／編集者／閲覧者）

Secure SketCH Point

各診断IDに所属するメンバーは、所属する診断IDの診断結果のみを閲覧することができます。

【利用イメージ】設問票によるセキュリティ対策状況の可視化

Secure SketCH標準設問（設問票）を活用した、評価の流れは以下です。Web上で完結するので、調査工数の簡略化が実現します。



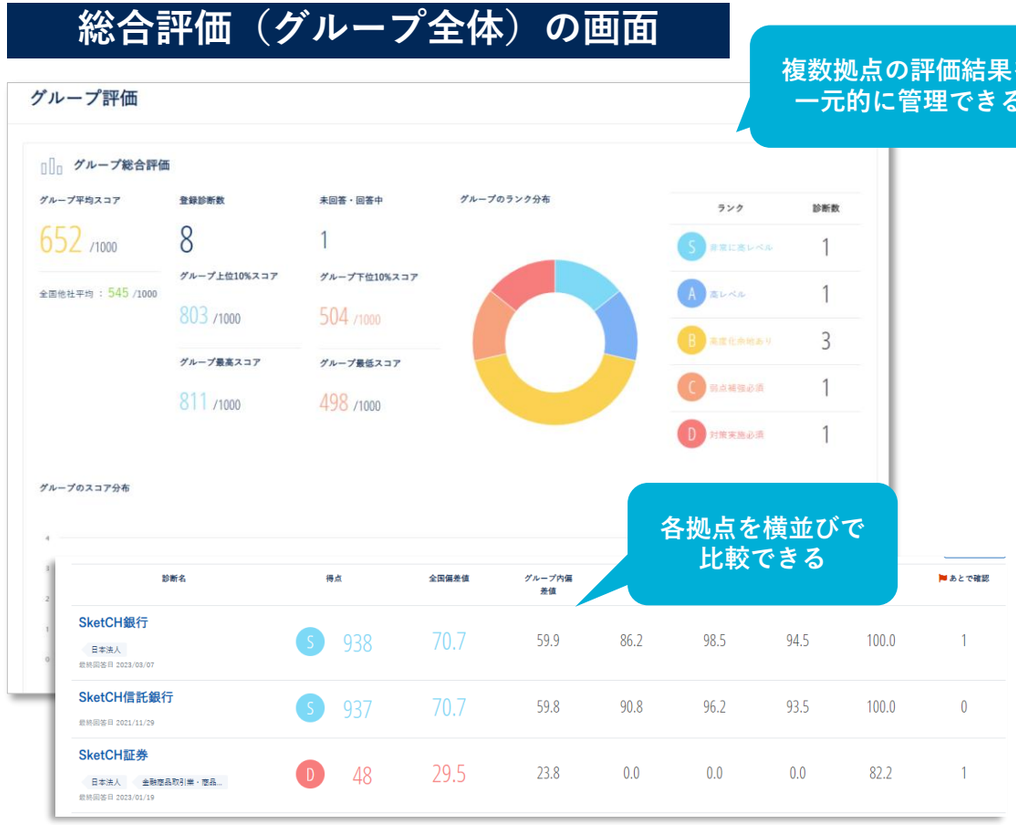
- ✅ 複数人で回答Ok
- ✅ 自動保存可能
- ✅ 2回目以降は回答引継ぎ可能

- ✅ チャットやファイル添付も可能

【利用イメージ】評価結果を任意の組織毎に可視化・管理することも可能

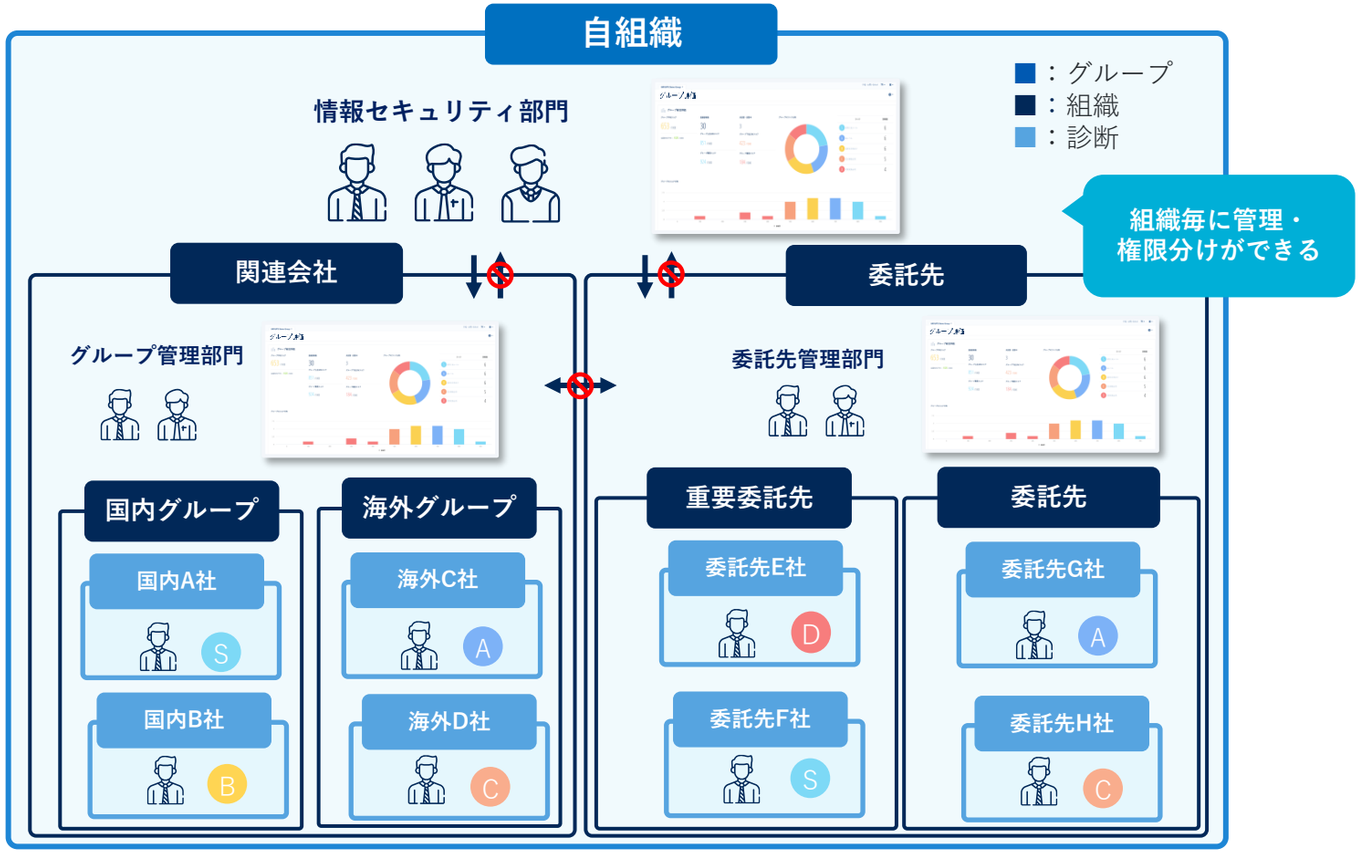
- 複雑なサプライチェーンネットワークをSecure SketCH上で“組織”として定義することにより、組織間の境界を感じさせないシームレスなリスク統制を実現する「組織管理オプション」を提供
- 地域や事業セグメントのような任意の「組織」単位でグループ化し、評価結果を組織ごとに可視化することが可能

総合評価（グループ全体）の画面



複数拠点の評価結果を一元的に管理できる

各拠点を横並びで比較できる



ユースケース

1 報告書作成

突然の問いにもスマートに返答、**いつでも簡単に報告**できます。

報告までのプロセス

Secure SketCH Point

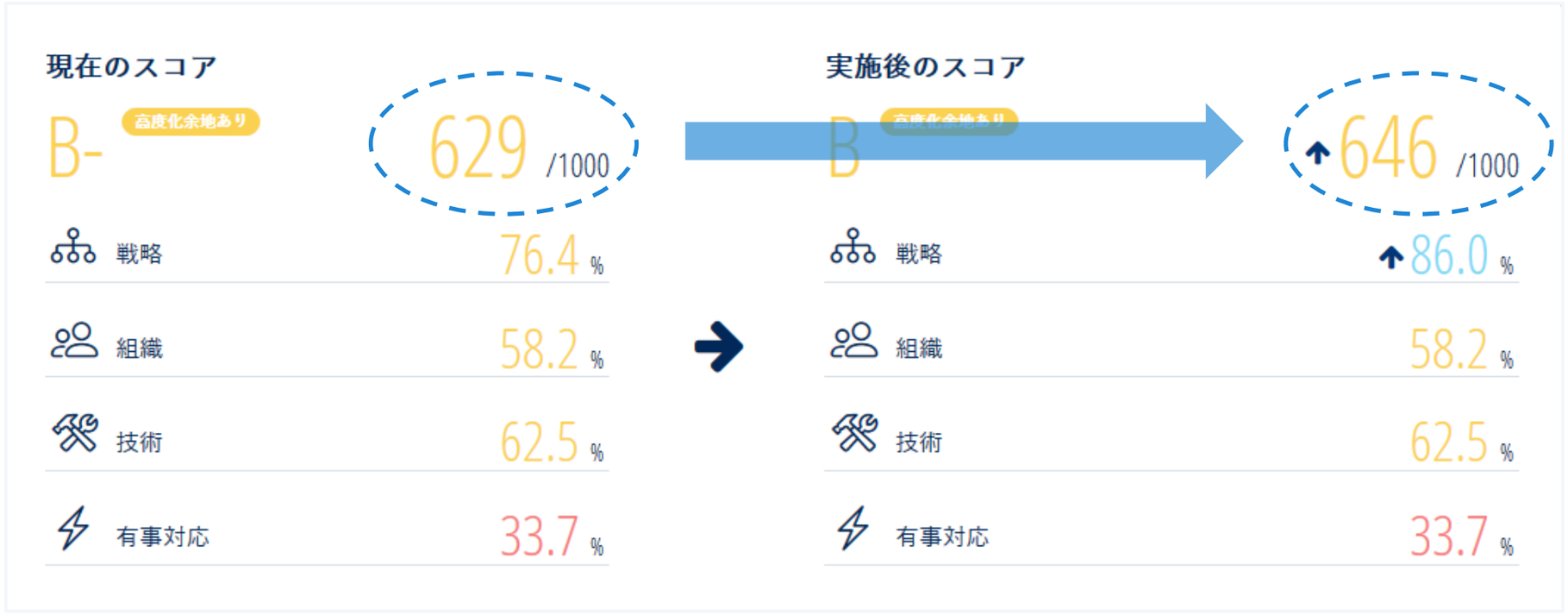
- 評価結果はいつでも最新
- ログインして該当箇所を確認するだけ
- レポート機能を使えば評価結果が出力できる

2 対策効果の確認

「この対策どの程度意味あるの？」

対策投資の判断に**定量的な目線**をプラス。

効果を数値で伝えることができます。



Secure SketCH Point

・対策実施後の得点がシミュレーションできる
・効果的な対策実施目標の設定に利用できる

3 対策実行の管理

「なにをどこまで実施済み？」

方針や進捗を**一元的に管理**できるため、担当者間の**情報共有や引き継ぎをスムーズ**に行うことができます。

対策状況詳細画面

Secure SketCH Point

- 方針を「メモ」することで、いつでも確認できる
- 進捗を「コメント」し、誰が、いつ、何をしたかを残すことで円滑にコミュニケーションできる

料金プラン

ユースケースごとの最適なプラン

Secure SketCHを導入いただくことで、自社のセキュリティ評価だけでなく
多様なユースケースにも対応することができます。

ユースケース1

自社の
セルフチェック

＜自社＞

自社の各種システムに対するセキュリティ対策に不足がないか評価を実施できます。

ユースケース2

グループ
ガバナンス

＜子会社・関連会社＞

子会社や関連会社グループ全体のセキュリティ対策に不足がないか評価を実施できます。

ユースケース3

グローバル
ガバナンス

＜海外拠点＞

海外拠点のセキュリティ対策に不足がないか評価を実施できます。

ユースケース4

サプライチェーン
マネジメント

＜取引先・委託先＞

取引先・委託先といったサプライチェーン全体のセキュリティ対策の状況把握に活用できます。

ユースケース5

サイバー
セキュリティDD

＜買収対象会社のシステム＞

買収対象会社のシステムに、情報漏洩や情報セキュリティ違反などのリスクがないか、セキュリティ評価に活用できます。

ユースケースごとの最適なプラン

ユースケースごとのニーズに応じた最適なプランは以下となります。

ユースケース1 自社のセルフチェック

- 同業他社と対策状況を比較したい！
- 主要なガイドラインに則った評価がしたい！

▼

最適なプラン1

SINGLE PREMIUM

同業他社との結果比較や主要なガイドラインに則った評価ができます。

ユースケース2 グループガバナンス

- グループ会社含めた自社全体の比較をしたい！

▼

最適なプラン2

GROUPS PLUS

グループ会社間での評価の結果比較ができ、グループ各社の状況を可視化したり、対策管理ができます。

ユースケース3 グローバルガバナンス

- 海外拠点も含めてグループ全体で評価したい！
- グローバルのセキュリティ基準で一律評価したい！

▼

最適なプラン3

GROUPS PREMIUM

自動診断とセルフチェックの両面から、グローバル基準や自社の基準に沿って一律に評価を実施できます。

ユースケース4 サプライチェーンマネジメント

- 委託先の関係性によって評価の方法を変えたい！

▼

最適なプラン4

＜重要委託先＞ 3rd PARTY (ASSESS、COWORK)

＜その他委託先＞ 3rd PARTY (MONITOR、CHECK)

自動診断やセルフチェックを組み合わせて、拠点ごとに評価手法を変えることができます。

ユースケース5 サイバーセキュリティDD

- M&A先に気づかれずに対策状況を確認したい！

▼

最適なプラン5

3rd PARTY (MONITOR)

自動診断を使って簡易にM&A先の評価を行うことができます。

Secure SketCH 料金プラン

自社評価に活用できるSINGLEプランから、グループ会社や委託先の評価・管理まで、
幅広いユースケースに活用できるラインナップをご用意しています。

	SINGLEプラン		GROUPSプラン			3rd PARTYプラン			
プラン	**BASIC**	**PREMIUM**	**BASIC**	**PLUS**	**PREMIUM**	**MONITOR***	**CHECK***	**ASSESS***	**COWORK**
用途	自社のセキュリティ評価・管理		グループ企業や関連会社のセキュリティ評価・管理			委託先・サプライチェーンのセキュリティ評価・管理			
特徴	セキュリティ対策状況の**簡易的な可視化・評価**を実現	**同業他社比較や国内外ガイドライン毎**の詳細な評価や、**改善管理**を実現	設問票を用いてグループ全体の対策状況の**横並び評価・可視化**を実現	設問票を用いた**横並び評価に加えて、詳細なリスク分析～改善活動**を実現	設問票と外部システム評価を用いて**スムーズな評価～改善活動まで**を実現	**外部システム評価で「委託先選定時の評価」**および**「継続評価」**を実現	**設問票**を用いた横並び評価を実現	外部システムの継続評価に加えて、**設問票で多面的な評価**を実現	委託先との**スムーズな評価～改善活動**を実現
できること（提供機能） グループ管理機能			○	○	○	○	○	○	○
できること（提供機能） 設問票による評価	○ ※機能制限有	○	○ ※機能制限有	○	○		○ ※機能制限有	○ ※機能制限有	○
できること（提供機能） 自動診断による評価		○			○	○ ※機能制限有		○ ※機能制限有	○
できること（提供機能） 実行管理機能		○		○	○				○

* 大量の委託先の評価・管理や、評価対象数が不確定である契約前のセキュリティチェックなどのユースケースに適した、
無制限で利用いただける「3rd PARTY MONITOR ∞（MUGEN）」プラン、「3rd PARTY CHECK ∞（ MUGEN ）」プラン、「3rd PARTY ASSESS ∞ （MUGEN） 」プランのご用意もございます。

SINGLE プラン

BASICプランでは基本的なセキュリティ評価機能を搭載。

PREMIUMプランでは、加えてセキュリティ担当者の日々の業務負荷を軽減する各種便利な機能を搭載。

利用料金：お問い合わせください

機能一覧

		BASIC	PREMIUM
基本機能	対策状況評価・可視化	✓	✓
	シミュレーション	✓	✓
	ベストプラクティス確認	✓	✓
	レポート出力	✓	✓
	情報配信（一部コンテンツ）	✓	✓
	得点タイムライン（直近3ヶ月）	✓	✓
	対策メモ	✓	✓
	コメント	✓	✓
	対策状況出力	✓	✓
	多言語対応	✓	✓
	回答更新	✓	✓
	アカウント招待	✓	✓
	セキュリティログ／アクセスログ	✓	✓
プラス機能	企業属性別分析	ー	✓
	ガイドラインチェック	ー	✓
	対策計画	ー	✓
	証跡管理	ー	✓
	タスク管理	ー	✓
	情報配信	ー	✓
	得点タイムライン表示（過去5年分）／過去診断結果	ー	✓
	コミュニケーション	ー	✓
自動診断機能	自動診断機能	ー	✓
サポート	サポートレベル・言語	**通常・日本語**	**優先・日本語**
	問い合わせ対応	**通常**	**1営業日以内**

対策状況評価・可視化

セキュリティ対策状況を”定量的”に可視化。偏差値や他社平均も分かるので他社と比較した自社の”ポジション”を把握。
戦略／組織／技術／有事対応 の4つにカテゴライズすることで、弱いところがひと目でわかります。

企業属性別分析

全体平均に加えて、比較対象を「業界」「売上高」「従業員規模」の条件で絞り込んだ他社平均を表示できます。

ガイドラインチェック

国内外の各種セキュリティガイドラインの遵守状況をチェックできます。

対策計画

対策状況に基づく、セキュリティ対策実行のロードマップ案を表示。ご自身でロードマップを作成することもできます。

証跡管理

各設問に関連するデータを一元管理できます。

タスク管理

対策計画に沿ったタスクの管理を行うことができます。各設問に関連づけが行えるため、設問ごとの管理も可能です。

自動診断（SecurityScorecard連携）

外部公開システムを自動で診断し、セキュリティレベルを算出できます。

GROUPSプラン

グループ企業や関連会社の評価・管理に必要な機能を搭載

			BASIC	PLUS	おすすめ PREMIUM
グループ管理機能	グループ 基本機能	グループ評価	✓	✓	✓
		テンプレート評価（回答依頼、標準/オリジナルテンプレート）	✓	✓	✓
	グループ プラス機能	オリジナルテンプレートのスコアリング設定	—	✓	✓
		グループガイドラインチェック	—	✓	✓
		グループ自動診断	—	—	✓
	グループ 組織管理機能	組織（サブグループ）の作成、組織毎の評価・管理	— ※オプションで利用可能	— ※オプションで利用可能	— ※オプションで利用可能
グループ所属診断ID機能	基本機能	対策状況評価・可視化、シミュレーション、対策優先度、ベストプラクティス確認、レポート出力、等）	✓	✓	✓
	プラス機能	企業属性別分析	—	✓	✓
		ガイドラインチェック	—	✓	✓
		対策計画	—	✓	✓
		証跡管理	—	✓	✓
		タスク管理	—	✓	✓
		情報配信	—	✓	✓
		得点タイムライン表示（過去5年分）/ 過去診断結果	—	✓	✓
		コミュニケーション	—	✓	✓
	グループ 基本機能	テンプレート評価	✓	✓	✓
		コメント（テンプレート）	✓	✓	✓
	グループ プラス機能	AIレコメンド（テンプレート）	—	✓	✓
		証跡管理（テンプレート）	—	✓	✓
	自動診断　基本機能	評価ランク・スコア表示（総合/10カテゴリ毎）、同業種平均、発見事項一覧表示	—	—	✓
	自動診断　プラス機能	デジタルフットプリントの精査、発見課題詳細、解決申請、イベントログ、評価変動通知メール、ガイドラインとのマッピング等	—	—	✓
サポート		問い合わせ対応（日/英）	✓	✓	✓

※グループ所属診断ID（評価対象）ごとにプランをご選択いただくことが可能です。

3rd PARTYプラン

委託先・サプライチェーンの評価・管理に必要な機能を搭載

大量な委託先の評価に活用できるよう「無制限」利用も可能

			MONITOR*	CHECK*	ASSESS*	COWORK
グループ管理機能	グループ 基本機能	グループ評価	—	✓	✓	✓
		テンプレート評価（回答依頼、標準/オリジナルテンプレート）	—	✓	✓	✓
	グループ プラス機能	オリジナルテンプレートのスコアリング設定	—	✓	✓	✓
		グループガイドラインチェック	—	—	—	✓
		グループ自動診断	✓	—	✓	✓
	グループ 組織管理機能	組織（サブグループ）の作成、組織毎の評価・管理	✓ ※2組織分利用可、以降は別途オプション	✓ ※2組織分利用可、以降は別途オプション	✓ ※2組織分利用可、以降は別途オプション	✓ ※2組織分利用可、以降は別途オプション
グループ所属診断ID機能	基本機能	対策状況評価・可視化、シミュレーション、対策優先度、ベストプラクティス確認、レポート出力、等）	—	✓	✓	✓
	プラス機能	企業属性別分析	—	—	—	✓
		ガイドラインチェック	—	—	—	✓
		対策計画	—	—	—	✓
		証跡管理	—	✓	✓	✓
		タスク管理	—	—	—	✓
		情報配信	—	—	—	✓
		得点タイムライン表示（過去5年分）/ 過去診断結果	—	—	—	✓
		コミュニケーション	—	—	—	✓
	グループ 基本機能	テンプレート評価	—	✓	✓	✓
		コメント（テンプレート）	—	✓	✓	✓
	グループ プラス機能	AIレコメンド（テンプレート）	—	—	—	✓
		証跡管理（テンプレート）	—	✓	✓	✓
	自動診断　基本機能	評価ランク・スコア表示（総合/10カテゴリ毎）、同業種平均、発見事項一覧表示	✓	—	✓	✓
	自動診断　プラス機能	デジタルフットプリントの精査、発見課題詳細、解決申請、イベントログ、評価変動通知メール、ガイドラインとのマッピング等	—	—	—	✓
サポート		問い合わせ対応（日/英）	✓	✓	✓	✓

＊ 大量の委託先の評価・管理や、評価対象数が不確定である契約前のセキュリティチェックなどのユースケースに適した、
無制限で利用いただける「3rd PARTY MONITOR ∞（MUGEN）」プラン、「3rd PARTY CHECK ∞（MUGEN）」プラン、「3rd PARTY ASSESS ∞（MUGEN）」プランのご用意もございます。

柔軟なプラン選択

グループ所属診断IDごとに自由にプランを組み合わせることができます。

グループ管理メンバー（例：東京本社）

グループ全体の管理を行うグループ所属メンバー。
グループ全体の診断結果を閲覧することができます。

管理者　編集者　閲覧者

PREMIUM

グループ所属診断ID（例：大阪支社）

診断IDに所属するメンバー
（管理者／編集者／閲覧者）

PLUS

グループ所属診断ID（例：福岡支店）

診断IDに所属するメンバー
（管理者／編集者／閲覧者）

BASIC

グループ所属診断ID（例：北米支社）

診断IDに所属するメンバー
（管理者／編集者／閲覧者）

Secure SketCHのお申込み方法

まずは「お問合せフォーム」よりお問合せください。

Secure SketCHへのお問い合わせはこちら

https://app.secure-sketch.com/inquiry/new

セキュリティの取り組み -1-

Secure SketCHは安全・安定なサービス稼働のために、あらゆる対策を実施しています

24/365監視

サービスの稼働、およびサイバー攻撃の兆候を24時間365日監視※。

※NRIセキュアのセキュリティログ監視サービスを利用

脆弱性管理

脆弱性情報を常に収集し、適時セキュリティパッチ適用。
さらにサーバ、アプリケーションの脆弱性診断※を年1回以上実施しています。

※NRIセキュアの脆弱性診断サービスを利用

冗長化構成

システム／データの日次バックアップを取得（国内遠隔地）。
さらにUPSを装備、ホットスタンバイ自動切替設定で有事の際の復旧態勢を整備しています。

セキュアな運用

特権ID管理ソリューション※で運用者の全操作を保管・監査。
管理アカウントの払い出しは最小限に、定期的に棚卸しも実施。
さらに管理アカウントの利用は専用端末のみに限定し、厳重に管理しています。

※NRIセキュアのCloud Auditor by Access Checkを利用

Secure SketCHサービスレベルオブジェクティブ（SLO）：https://www.secure-sketch.com/knowledge/サービスレベルを知りたい

セキュリティの取り組み -2-

Secure SketCHを安心してご利用いただくためのセキュリティ機能を提供しています

強固な認証

パスワードは英数字8文字以上を求めます。
また、任意で2要素認証を設定可能です。

アカウント管理

前回ログイン日時を表示することで、アカウントの乗っ取りの可能性に気づくことができます。
また、ログイン時の6回連続でのパスワード間違え、および360日間未ログインユーザはアカウントをロックします。

アクセス制限

自社のページの接続元IPアドレスを制限できます。
また、招待可能なユーザのメールアドレスドメインを制限し、意図しないユーザのアクセスを防ぎます。

権限管理

管理者／編集者／閲覧者のいずれかの権限を選択可能です。
役職や職務に応じてユーザに適切な権限を設定できます。

Secure SketCHサービスレベルオブジェクティブ（SLO）：https://www.secure-sketch.com/knowledge/サービスレベルを知りたい

導入事例

導入事例

GREE

グリー株式会社

本部 セキュリティ部
セキュリティ推進チーム
奥野 緑 氏

国内外の情報セキュリティガイドラインに基づいて、セキュリティ活動全体を俯瞰し自社の立ち位置と課題を明らかに

導入前の課題

さまざまなセキュリティ対策を行ってきましたが、**その都度リスクが高いと判断した部分への対応にとどまっていて、セキュリティ活動全体を俯瞰的に見た課題分析や対策が不十分でした。**また自力で対策状況を俯瞰する仕組みを作成するのは難しく苦戦していました。

Secure SketCHを選定した理由

Secure SketCHは複数の主要なガイドラインに沿っており、外部に評価結果を公表する際にも活用ができます。また自力でガイドラインに基づいて評価するよりも工数を削減でき、見えていないリスクに気付くこともできるため、導入を決めました。

導入の効果

2020年11月時点でのスコアは1000点満点中754点で、他社平均（約1,600社）の557点を上回っています。PREMIUMプランを活用して、同業種の平均点をベンチマークにしながら継続的に対策を進められています。

GROUPS PREMIUM

1 サービス業（従業員規模　連結：約2000人）

課題

・国内グループ会社は対策強化を進めているが、**対策状況の管理や経営層への報告が負荷**
・海外グループ会社はルール・インフラ共に各社独自で、**どこから対策を進めるべきかわからない**

導入

GROUPS + プレミアム機能

対象

日本国内、およびアメリカのグループ会社　約10社

活用ポイント

コミュニケーションの取りやすい**日本国内を中心にまずは導入**

海外についても、日本人担当者が常駐中の会社を選定し導入

プレミアム機能の**レポート出力**により、**毎月の報告負荷軽減**

アメリカの会社には先方担当者による**往査**を組み合わせることで、**評価結果を精緻化**

GROUPS
BASIC

2 情報・通信業（従業員規模　連結：約4500人）

課題

・委託先のセキュリティ調査をExcelのチェックシートで実施しているが、**管理に手間がかかる**
・**年間100社以上**対応するため、委託先への依頼メールの送受信も含めた**運用負荷が高い**

導入

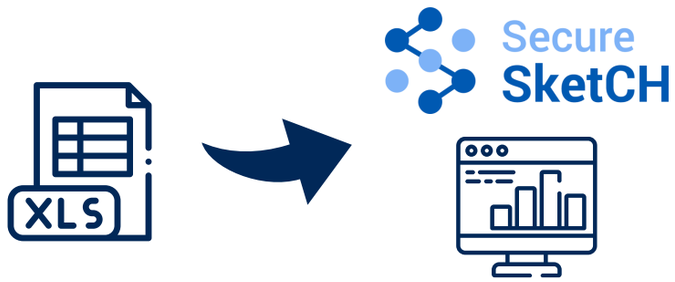
GROUPS +サービスオプション

対象

委託先企業　約150社

活用ポイント

グループ設問にて、**既存チェックシートの設問を引き継ぎ**、
移行コストを最小限にWeb上での一元管理を実現



委託先の回答完了時の**自動通知**などWeb化ならではの
運用負荷軽減に寄与

わからないことはヘルプセンターで確認

スムーズにご利用いただけるよう、ヘルプセンターをご用意しています。
「こういう時は、どうすればいいの？」などの疑問は、ヘルプセンターをぜひご利用ください。

Secure SketCHサービスサイトの
メニューから開くことができます。

ヘルプセンターURL

https://www.secure-sketch.com/knowledge

運営会社

情報セキュリティ課題の「ワン・ストップ」解決企業。それが私たちの姿勢です。

NRI SECURE

インターネットがようやく普及し始めた1995年、NRIセキュアテクノロジーズは野村総合研究所の社内ベンチャー第1号としてスタートしました。

その後、マネージドセキュリティサービスやセキュリティコンサルティングサービス、セキュリティ診断サービスの提供などを経て、2000年にNRIセキュアテクノロジーズ株式会社を設立しました。

豊かな未来づくりのために挑戦を続けるお客さまとともに、誰もが安全に、安心して、ITの魅力を自由に楽しめる社会を作ること、この使命を果たすために、NRIセキュアテクノロジーズは磨き続けた技術と豊富な知見で、世界水準のサービスとプロダクトを提供していきます。

主要事業

研究開発センター　コンサルティング　DXセキュリティ　マネージドセキュリティサービス　ソフトウェア

会社概要

社名	NRIセキュアテクノロジーズ株式会社（略称：NRIセキュア）
会社所在地	本社：東京都千代田区大手町 東京サンケイビル 横浜ベイオフィス：神奈川県横浜市神奈川区 横浜ダイヤビルディング 北米支社：米国カリフォルニア州アーバイン
設立年月日	2000年8月1日　※サービス提供開始：1995年
資本金	4.5億円
株主	株式会社野村総合研究所
代表取締役社長	建脇 俊一
専務取締役	池田泰徳
常務取締役	西内喜一
取締役	小林賢治、武田則幸、山口隆夫、能勢幸嗣
監査役	桧原 猛
社員数	連結：813名、単体：697名
NRIセキュアグループ会社	株式会社ユービーセキュア：東京都港区 株式会社NDIAS ：東京都港区
提供実績	官公庁、金融機関（銀行、証券、資産運用、保険、信販、消費者金融） 流通、製造、製薬、通信、マスコミ など
認証取得	ISO/IEC 27001認証取得

詳細な説明やデモのご要望も承ります。

お気軽にお問い合わせください。

support@secure-sketch.com

サービスサイト　https://www.nri-secure.co.jp/service/solution/secure-sketch

NRIセキュア ブログ　https://www.nri-secure.co.jp/blog

NRI SECURE